



白神山地

日本の世界自然遺産
World Natural Heritage
in Japan



知床



奄美・沖縄



屋久島



小笠原諸島

世界自然遺産 観光振興シンポジウム

基調講演
さかなクン


©2022 ANAN. All Rights Reserved.

～世界自然遺産で2030年までにしたい30のこと～
オンライン開催(ZOOM)

地球の成り立ちと人類の歴史によって生み出され、過去から未来へとつなぐべき、かけがえのない宝物である世界遺産。この中でも世界自然遺産は、特徴的な地形や生態系、生物多様性を有し、大自然が織りなす美しい景色が魅力です。このたび、日本にある5つの世界自然遺産地域が連携し、SDGsの目標年度である2030年までに、旅行者にぜひ一度は体験していただきたい30の「ミッション」を紹介するデジタルパンフレットを制作しました。本シンポジウムでは、「世界自然遺産で2030年までにしたい30のこと」をテーマに自然の素晴らしさや動植物の逞しさ、SDGsとは何かを体感できるような活動について、ご紹介します。体験し、学び、未来へと引き継ぐために、いまこそ『世界自然遺産』と向き合う旅に出かけましょう。

参加者プレゼント

世界自然遺産地域のオンラインミーティング用壁紙

開催日

1月16日(月)
13:30~16:30

定員

500名

参加無料

対象

世界自然遺産に興味関心のある方、
旅行社社、メディア等

参加申込サイト

<https://forms.gle/6LZbsjuB2vzdv2bv8>



シンポジウムプログラム

13:30～13:35

開会挨拶

13:35～14:25

基調講演

ギョギョッとびっくり! さかなクンのお魚教室 ~世界自然遺産編~ さかなクン

国立大学法人東京海洋大学名誉博士・客員教授



© 2022 ANW. All Rights Reserved.

お魚の豊富な知識と経験に裏付けされたトークでギョ存知! さかなクン。2015年3月には東京海洋大学名誉博士を授与。お魚の情報や正しい知識・美味しい食べ方や環境問題・漁業従事者の皆様とともに明日の漁業を考えて頂こうと、全国各地で講演を行っている。2022年夏には自叙伝「さかなのこ」が公開。『朝日小学生新聞』にて毎週(土)「おしえてさかなクン」コラムを連載中。また、NHK Eテレ『ギョギョッとサカナ★スター』に出演中。

14:30～15:50

各世界自然遺産地域のPR及びトークセッション

各地域がお勧めする観光スポットや自然保護活動の取組に関するトークセッションを実施します。

登壇者：知床、白神山地、小笠原諸島、屋久島、奄美・沖縄の観光関連団体

16:00～16:30

自由交流会

参加者は希望する地域の登壇者等と自由に意見交換を行うことができます。
※各地域とも先着10名(合計50名)とさせていただきます。



白神山地

1993年に登録された白神山地は、秋田県北西部と青森県南西部にまたがる約13万haにも及ぶ広大な山地帯です。ここは東アジア最大級の面積を誇る原生的なブナ林が分布し、狩猟や採取など山と共生してきた「マタギ」文化にも触れながら、五感で癒される森時間が流れます。



屋久島

1993年に白神山地とともに日本で初めて世界自然遺産に登録された屋久島は、亜熱帯と温帯域の狭間に位置した花崗岩の山岳島であり、多くの雨に恵まれ、樹齢数千年のヤクスギをはじめ特殊な森林生態系と山頂から海まで続く豊かな水環境は、遺産登録の評価基準となっている自然の景観美と共に多くの命を育んでいます。また黒潮洗う周辺海域は海洋生物も多く生息し、北太平洋で最も多いアカウミガメの産卵地にもなっています。



奄美・沖縄

2021年に登録された奄美・沖縄は日本列島の南端部に、約1,200kmにわたって弧状に点在する琉球列島の一部であり、鹿児島県の奄美大島と徳之島、沖縄県の沖縄島北部と西表島4つの地域から構成されています。イリオモテヤマネコやアマミノクロウサギなど、絶滅危惧種95種を含む陸生動植物が息づく豊かな森と透明度の高い海が特徴です。



知床

2005年に登録された知床は、北海道の東部に位置し、北半球における流氷の南限とされ、独自の自然と生態系が息づいています。ヒグマやシャチなどの大型ほ乳類、絶命のおそれがあるシマフクロウをはじめとするたくさんの野生動物が生息しています。火山活動や浸食活動により形成された険しく雄大な自然景観、大自然でのトレッキングや流氷ダイビングなど、他では味わえない体験ができます。



小笠原諸島

2011年に登録された小笠原諸島は、東京都心から約1,000km南に位置する亜熱帯の島々です。海には野生のイルカやクジラ、ウミガメが来遊しボニンブルーと称される海の色、

透明度は多くのダイバーを魅了しています。陸においては、島誕生後一度も陸続きになったことがないため、地球上で小笠原にしか存在しない動植物が多数生息しています。



日本の世界自然遺産

■ お問い合わせ ■

令和4年度世界自然遺産観光振興シンポジウム・商談会事務局

(株式会社日本旅行 公務法人営業部内)

TEL: 03-5369-4533 Email: shizenisan2022@nta.co.jp